

●内部評価項目の説明

○地方創生に関する効果度(担当課評価)

地方創生に非常に効果があった	目標値を上回り、地方創生に非常に効果があった。
地方創生に相当程度効果があった	目標値は上回ることがなかったものの目標値を相当程度[7割～8割]達成した。
地方創生に効果があった	目標値を上回ることにはなかったものの事業開始前よりも改善した。指標、目標値の設定の見直し等が必要であるが、ある程度の効果があった。
地方創生に効果がなかった	実績値が本事業の開始前より悪化しており、効果がみられない。

○今後の方向性

事業拡大	事業の成果が十分であったことから、内容の強化等さらに発展させて取組む。
改善し事業継続	事業の成果があったことから、内容を見直し(改善し)取組む。
現状通り事業継続	事業の成果があったことから、現状通り今後も取組む。
事業中止・廃止	事業の成果がなかったことから、事業を中止する。
事業・期間の終了	事業期間が終了し、継続しないで予定通り終了する。